

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和7年9月10日

校長 奥泉 憲

日光修学 旅行その①

先日、6年生は修学旅行に行ってきました。見学や体験を通して多くの学びを得ることができただけでなく、友だちと協力し合いながら楽しい時間を過ごしました。子どもたちは、時間を守り、マナーよく行動することができ、集団行動の中で大きな成長が見られました。また、食事の時間には元気いっぱいにご飯を食べる姿が印象的でした。今回の経験を、これからの学校生活にもつなげていってほしいと思います。



日光修学 旅行その②

修学旅行の前日、私のもとにうれしい報告が届きました。その日は、1年2組の担任が出張で、1年生の子どもたちだけで教室清掃をしていた時に、6年生たちが手伝いに来てくれたという話でした。修学旅行の出発式でも、この2日間で、君たちの素敵なおところをたくさん見つけたいと、子どもたちに伝えました。修学旅行で印象に残っている言葉をいくつか紹介します。バスガイドさんとの会話の中で。「とても明るくて、素直な6年生ですね。担任の先生との楽しそうな会話からもチームワークの良さを感じました。」バスの中での会話もレクも忘れられない大切な思い出。夕食前の実行委員の挨拶から。「この食事が修学旅行をさらに特別なものにしてくれるかもしれません。作ってくださった『花ノ木』の方々に感謝していただきましょう。」ホテルの食事担当スタッフの方の話。「あんなにたくさんの子がご飯をお替りして、あんなに楽しそうに食べてもらえて、食事を準備させてもらった私たちもとてもうれしかったです。」スタッフの方の心にもしっかりと届いた子どもたちからの感謝の気持ち。到着式での代表児童の言葉から。「これで修学旅行は終わってしまいましたが、これからも運動会、連合運動会、音楽発表会、そして日々の授業があります。また、みんなで頑張りましょう。でも、今日はすべて忘れてしっかり眠りましょう。」友だちとの絆を深めた2日間。ちょっとたくましくなった6年生たち。これからの活躍期待せずにはられません。 学校長 奥泉 憲